

MORNING GLORY Synthetic plus

89200011047000:Sand Stone

ver.1.0 / 20250418

MANUAL

取 扱 説 明 書



この度は、サバティカル製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品は、キャンプ用のシェルターとして作られております。安全にご使用いただくためにも必ずこの取扱説明書をよく読んでからご使用ください。フィールドで使用する前に安全な場所で組立、取扱い方法及び、パーツや付属品に不備・不足がないかの確認をしてください。説明内容で理解できない点及び製品に不具合が確認された際には、直ちに使用を中止しご購入店または弊社までお問い合わせください。

説明書の内容は適宜更新しますので、使用時に必ず最新バージョンの説明書をご確認ください。

**製品をお使いになる前に、
必ず本製品の特性を充分にご理解ください。**

薪ストーブは絶対に禁止

本製品の生地には、化学繊維を使用しています。化学繊維は燃えると液化する性質があり、熱せられた液体が人体に付着すると重大な火傷の被害を及ぼします。テント、シェルター、タープには絶対に火を近づけないでください。特に薪ストーブのテント、シェルター、タープ内での使用は、絶対にしないでください。

撥水性能は低下します

表面には撥水加工を施してありますが、数回のご使用で撥水性能が低下し雨が染みてきます。撥水性能を長期維持させることはできませんので、ご了承ください。裏面の防水性能に影響はありませんので、撥水性能が低下しても、そのままお使いいただいても問題はございません。

折りジワが目立ちます

テント、シェルター、タープで使用する一般的な化学繊維は、折りジワが発生します。性能に影響はございませんので、ご了承ください。

シームテープの変色

シームテープは徐々に変色しますが、製品の性能に影響はございませんので、ご了承ください。

使用後は確実に乾燥し保管

少しでも湿った状態で本製品を長期間保存することは避けてください。製品を濡れたまま保管すると、生地裏面に加工したポリウレタンが水に反応して分解・剥離し、シームテープが剥がれたりするなど、防水性が損なわれる原因となります。また、カビの発生、悪臭、色移り、生地の劣化の原因となります。使用後は毎回、通気の良い場所で完全に乾かしてから収納し、保管してください。乾燥時は、生地と生地が触れ合わない方法での乾燥が好ましいです。特にシームテープが加工されている部分は水気が溜まりやすいので、タオルなどでしっかり拭き取ってください。

3シーズン用です

本製品は、降雪や低温下に耐え得る仕様にはなっていません。ジッパーが凍る低温下や降雪時には使用しないでください。

お使いになる人や、まわりの人への危害、財産の損害を防ぐために、以下の内容は必ずお守りください。



危険

死亡、または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

- テント、シェルター、タープは火気厳禁です。火災や酸欠、一酸化炭素中毒などの恐れがあり大変危険です。火器の使用はもちろん、付近に火を近づけないでください。火気には、燃烧式のランタン、コンロ、ヒーターなどの熱源、マッチ、ローソク、ライター、タバコなどの裸火など、すべて含みます。
- 台風や暴風雨などの悪天候時や、それらが予想される場合は、速やかに使用を中止し、避難してください。
- 風の影響を受けやすい場所や、落石や雪崩、増水などの恐れのある場所で、設営はしないでください。

お使いになる人や、まわりの人への危害、財産の損害を防ぐために、以下の内容は必ずお守りください。



注意

軽傷を負う事や、物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。

- 設営、撤収作業は二人以上で行ってください。
- 常設用ではありません。本製品を常設した場合、紫外線などの影響で短期間のうちに劣化し破損します。
- 水はけが良く、平らな場所で設営してください。水気や汚れは劣化につながり、不整地は製品の歪みによる破損につながります。
- 石や小枝など、製品を傷つける恐れのある物は、設営前に取り除いてください。
- 製品を設営する場合は、周りに注意しながら、必ず二人以上で行ってください。
- 風が強い時は設営をしないでください。本体が飛ばされたり、風の力により製品を破損する場合があります。
- 設営時は突風に備え、常に本体やフレームが飛ばないように意識して、支えながら作業をしてください。
- ポールやフレームを伸ばす際は、各節を確実に差し込んでください。各節がしっかり差し込まれていない状態での製品組み立ては、破損につながります。
- ポールやフレームを取り回す際には、先端や跳ね返りに気をつけ、周りに注意しながら作業をしてください。
- 設営後は、テント、シェルター、タープが風に飛ばされないよう、ペグとロープで地面にしっかりと固定してください。
- 急な天候の変化に対応できるよう、製品から長時間離れないようにしてください。

お使いになる人や、まわりの人への危害、財産の損害を防ぐために、以下の内容は必ずお守りください。



注意

軽傷を負う事や、物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。

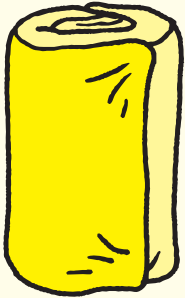
- 撤収は、設営と逆の手順で行なってください。無理な撤収は、製品の破損につながります。
- フレームやポールを抜き取る際など、先端や跳ね返りに気をつけ、周りに注意しながら作業してください。
- ショックコード(ゴム紐)が内蔵されたフレームやポールを畳む際は、全体の真ん中から折り畳むようにすると、ショックコードに余計なテンションが掛からず、ゴムの劣化を緩和させることができます。



- 使用後は生地汚れを落とし、十分に乾燥させてから保管してください。汚れや水気を放置したまま保管すると、色移りやカビ、悪臭の原因になったり、生地劣化につながります。
- フレームやポール、アクセサリなどの金属部品も、十分に乾燥させてから保管してください。水気や汚れを放置したまま保管すると、腐食により破損する恐れがあります。
- 塩分は生地劣化を促進させます。海の近くで使用した場合は、真水で洗い流し、よく乾燥させてから保管してください。
- 生地汚れを落としたり、水気を拭き取る場合は、柔らかいタオルで軽く押さえる様に拭き取ってください。擦るように拭き取ると、コーティングを痛める場合があります。
- シンナーなどの有機溶剤は使用しないでください。撥水・防水加工の剥離や色落ちなどの恐れがあります。
- 洗濯はしないでください。生地劣化やパーツの破損につながります。
- 幼児、子どもの手の届かない場所に保管してください。

製品をフィールドでご使用する前に、
必ずセット内容をご確認ください。

万が一不足している物がございましたら、
ご購入いただいた店舗、もしくは弊社までお問い合わせください。



本体×1



センターポール×1



フロントポール×1



サイドポール×2



ペグ×14



ハンガーテープ×1



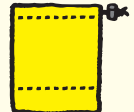
2mロープ×6

自在金具



3mロープ×5

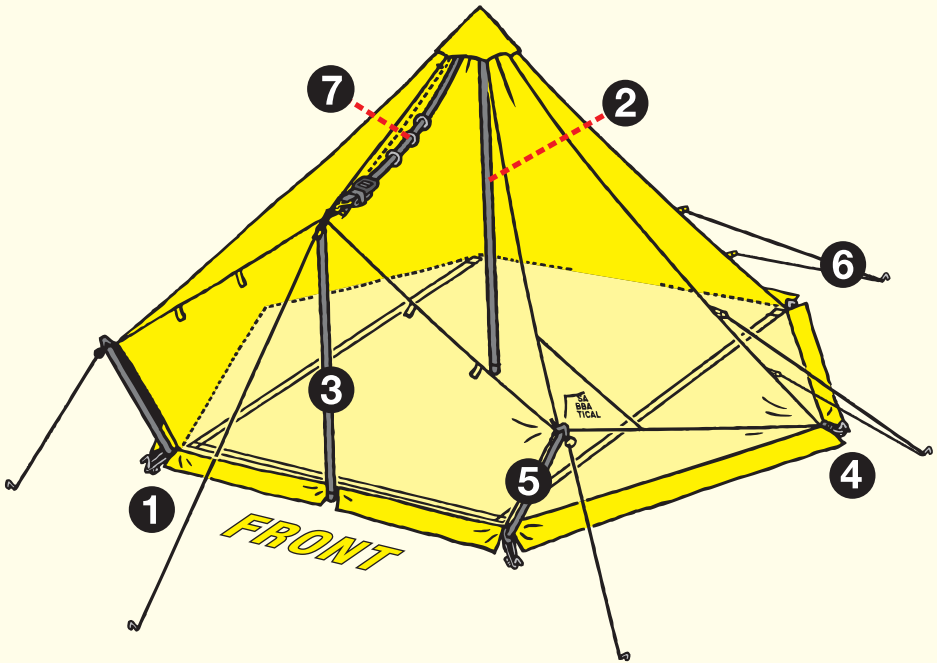
自在金具



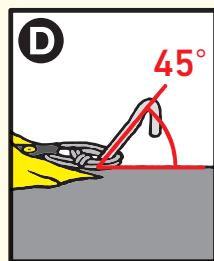
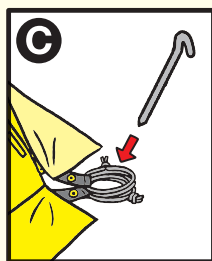
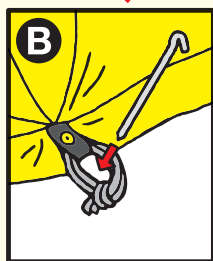
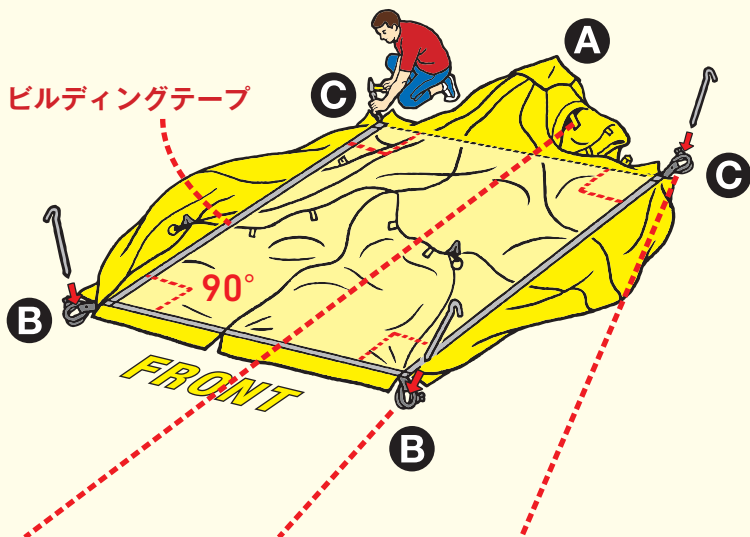
キャリーバッグ／ポールケース／ペグ・ロープケース×各1

※ペグ・ロープは不測の事態に備え、予備(市販品)を用意してください。

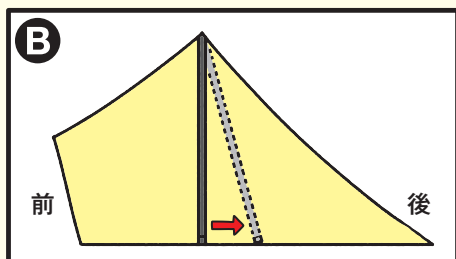
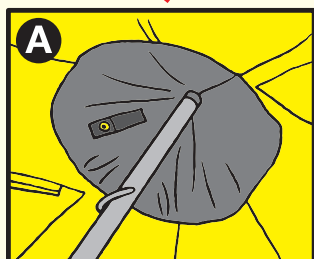
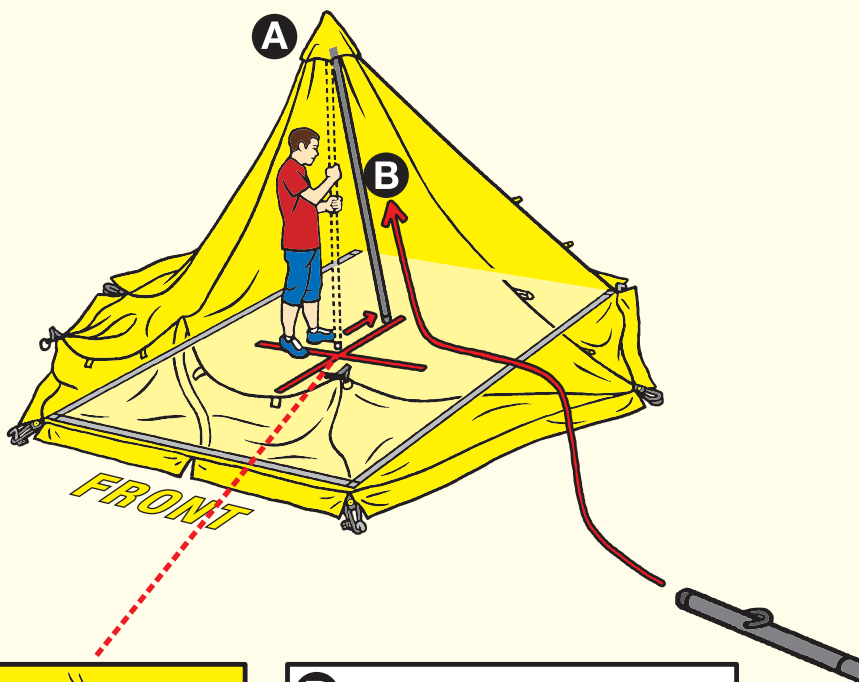
番号に従って、設営をします。



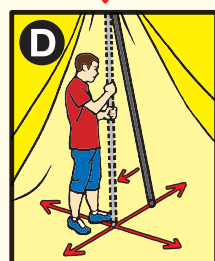
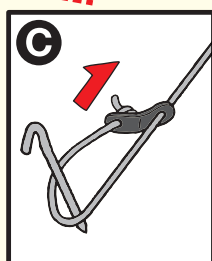
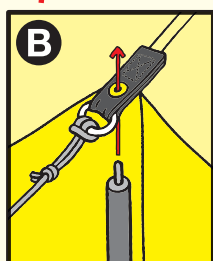
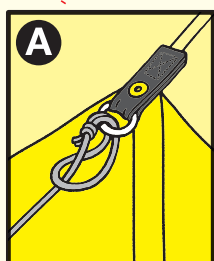
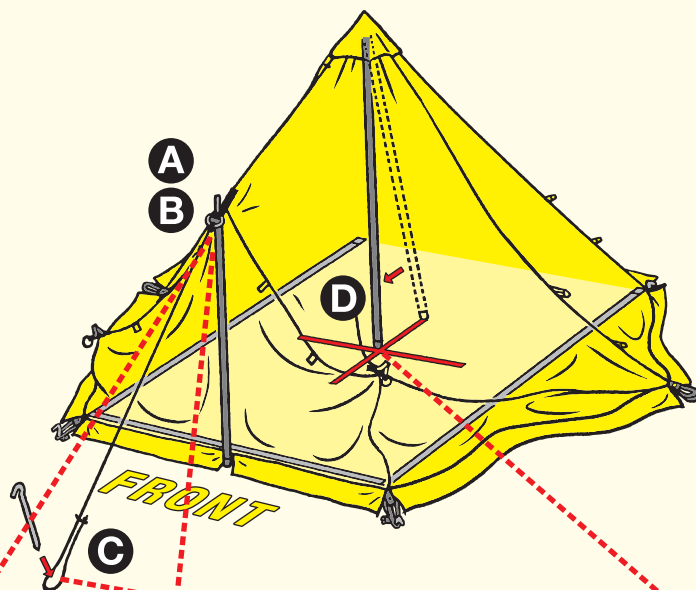
- ① テント本体セットアップとボトムのパグ打込み
- ② センターポールの差込み
- ③ フロントポールの取付
- ④ コーナー2カ所のパグ打込み
- ⑤ サイドポールの取付
- ⑥ ロープのパグ打込み
- ⑦ ハンガーテープの取付



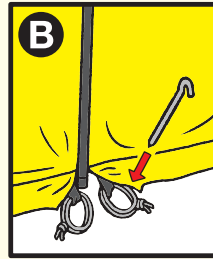
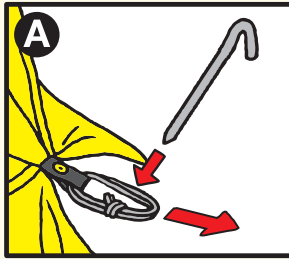
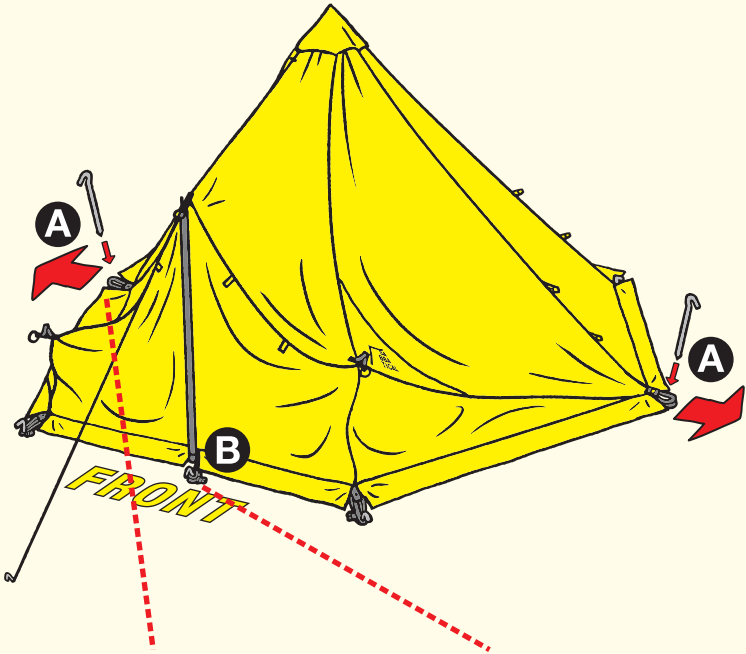
- A** テント上部にあるベンチレーションのスタンディングバーをベルクロで留めます。
- B** ビルディングテープが長方形になるように設置し、コーナーにある4カ所のロープにペグを打込む。
- C** テント後部の2ヶ所はロープ2つをまとめてペグで打込んでください。
- D** ペグは地面に対して斜め45°に打込むと抜けにくく、固定できます。



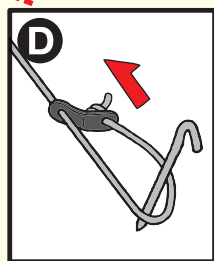
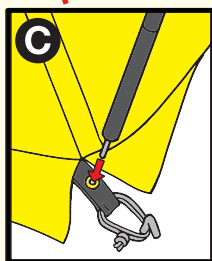
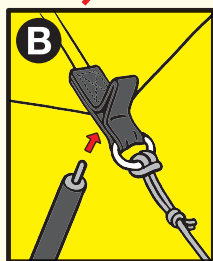
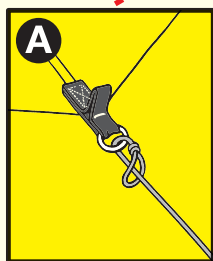
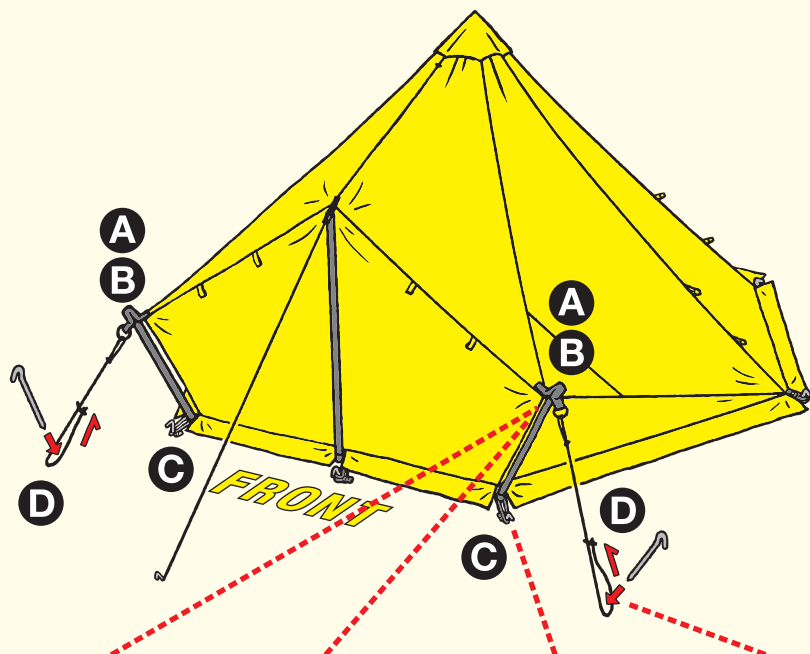
- A** センターポールを室内に入れ、頂点を押し上げ自立させます。
- B** 次の工程でセンターポールは垂直に立ちますのでそれまでポールの下部を少しだけテント後部側にズラして、倒しぎみにして作業をすすめてください。



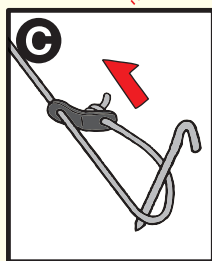
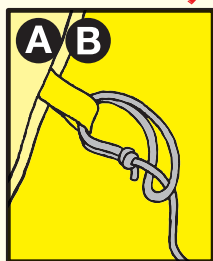
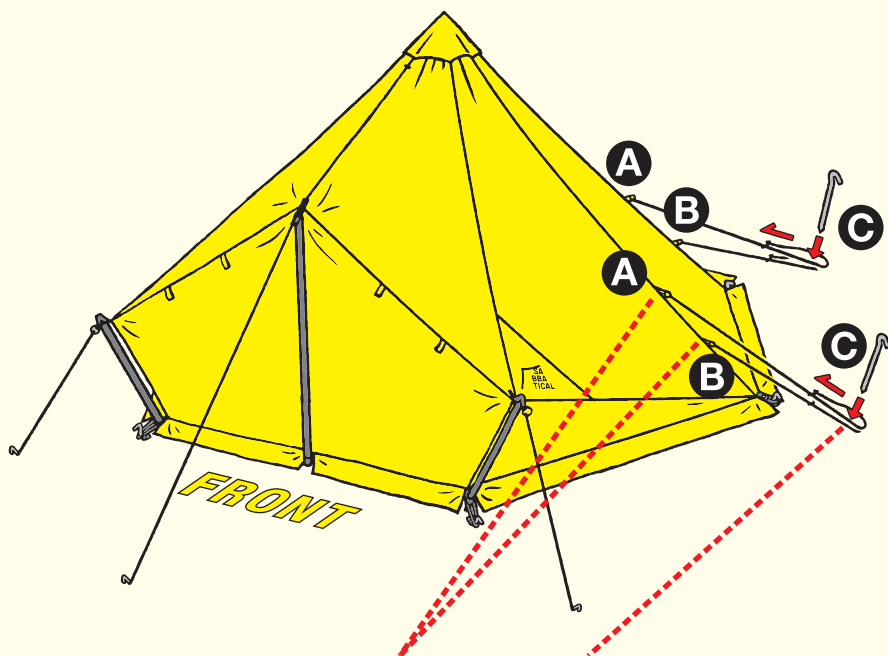
- A** 3mロープをフロントパネルの上部にあるリングに取付ける。
- B** フロントポールの先端をグロメット(ハトメ)に差込む。
- C** ペグを打込み、自在金具を調節してロープを張ります。
- D** 室内のセンターポールを垂直にします。テント本体のテンションによりポールが垂直に立たない場合、4カ所のペグの位置を調整してください。



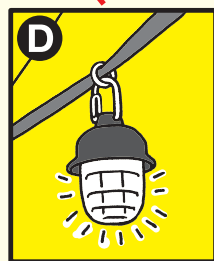
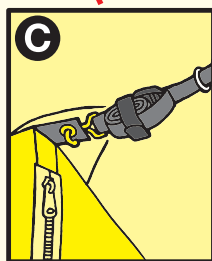
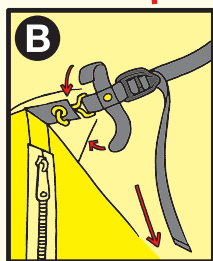
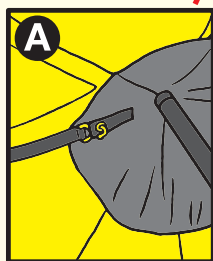
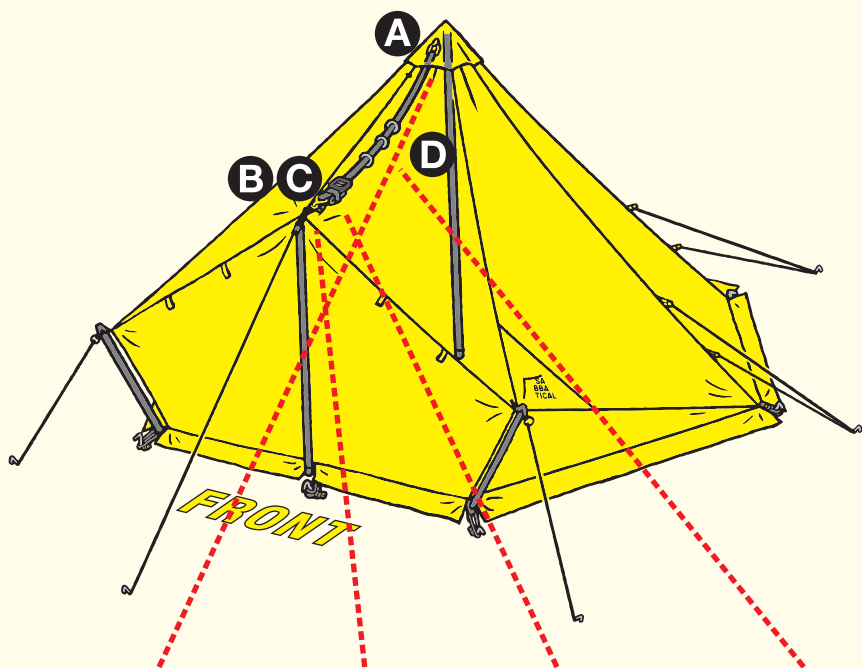
- A** 残りのコーナー2カ所を外側に引き、ペグを打込み、しっかり固定してください。
- B** フロントドアのループのどちらか片側をペグを打込み、固定してください。



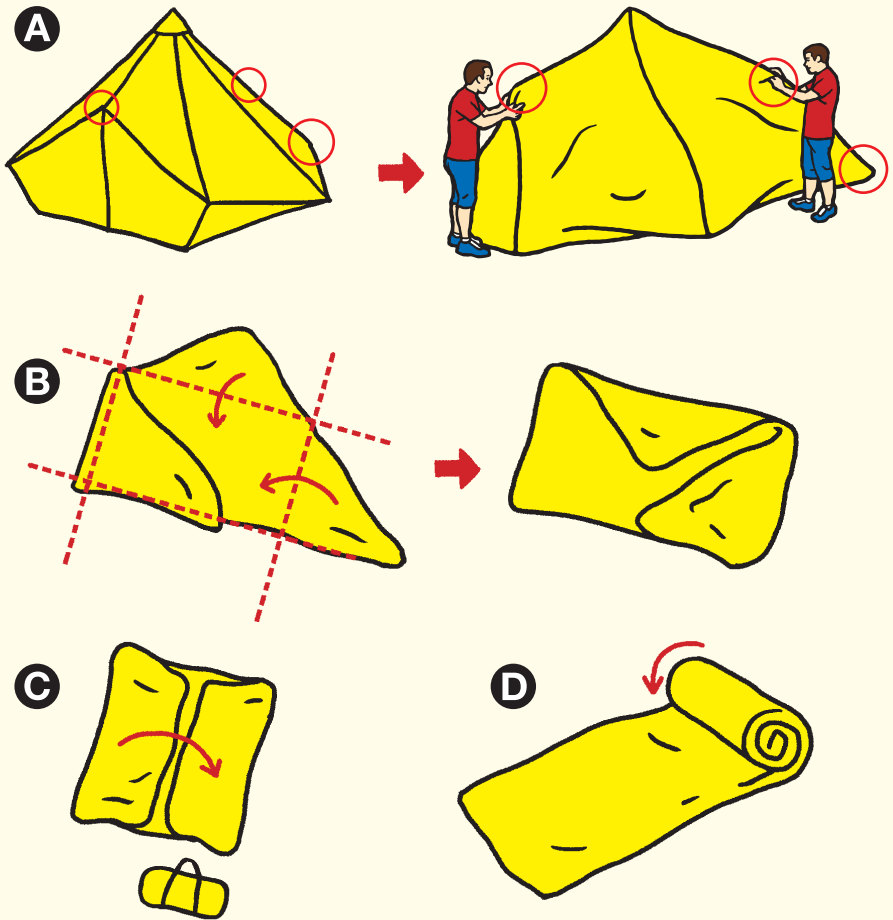
- A** 2mロープをサイドの上部にあるリングに取付ける。
- B** サイドポール先端を上部のグロメットに差込む。
- C** サイドポール末端を下部のグロメットに差込む。
- D** ペグを打込み、自在金具を調節してロープを張ります。反対側も同様です。



- A** ループに3mロープを取付ける(4カ所)。
- B** ループに2mロープを取付ける(4カ所)。
- C** ペグを打込み、自在金具を調節してテント全体の張りを調整します。(4カ所)
※補助の役割をするためのロープです。ロープにテンションをかけないでください。



- A** 室内のセンターポール上部にあるグロメットにハンガーテープ末端のフック(アジャスターが付いていない方)を取付ます。手が届かない場合は、センターポールを一旦倒し、上部を下げてから取付けます。取付後はセンターポールを元の状態に戻します。
- B** もう一方のフック(アジャスターが付いている方)を室内サイド上部にあるグロメットに取付ます。
- C** アジャスターテープを引き、長さを調節します。余分なテープは丸めて、ベルクロテープで巻き止めてください。
- D** ハンガーテープの3つのリングには小型のバッテリー式ランタン等を吊り下げられます。
※リング一つ当たりの耐荷重は300gです。



- A** 図の赤枠部分を二人で持ちあげて本体を半分にたたみます。
- B** 半分にたたんだ本体の端を折り込み、長方形になるようにたたみます。
- C** 長方形の状態からキャリーバッグと同じ幅になるよう更に折り込みます。
- D** たたんだ本体を丸めて、ポール・ペグ・ロープと一緒にキャリーバッグへ収納してください。

製品の初期不良のみに対し保証を設けています。

ご購入いただきました本製品は、数々のテストと検査をした後に販売しておりますが、万一不備がございましたら、ご購入いただいた販売店にご連絡ください。製造上の欠陥による不具合の場合は無償で修理または交換をさせていただきます。なお、修理、交換などの要否につきましては、弊社の裁量にてご判断させていただきます。なお、以下のような原因での破損などにつきましては保証いたしませんのでご了承ください。

- 本製品の誤った使用方法によるもの
- 撥水効果について(撥水ムラなど)
- 間違ったお手入れ、保管方法、経年変化によるもの
- その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの
- 注意タグが製品についていない場合
- 初期不良に気付いてから、一定期間が経過してからご連絡を頂いたもの。その後、数回使用されたもの(※初期不良が発覚した場合には、すぐにご連絡ください。)

ご使用や経年による破損などの修理に関しましては、適正な価格で修理をさせていただきます。製品やパーツの廃番により資材の入手が困難な場合や、製品の状態によっては修理ができない場合もございますので、ご了承ください。修理については、状況・程度により異なりますので、ご購入店または弊社までご相談ください。

※修理品をお預けの際は、製品を乾燥させた状態で汚れを取ってからお預けください。水気や汚れのあるものは、修理作業の妨げになります。弊社の方で、修理前に一度それらを取り除く作業を行った場合には、コストと時間に影響がでてしまい、結果的にお客様へのご負担が増える場合がございます。ご理解の程、宜しくお願い致します。

株式会社エイアンドエフ

〒160-0022 東京都新宿区新宿 6丁目 27番地 56号 新宿スクエア

info@aandf.co.jp